

令和6年度 えんくるり事業
第1回 相談員連絡会



家庭機能の変容や地域のつながりの希薄化、雇用形態の多様化にともない、様々な「生活のしづらさ」を抱えているにも関わらず、必要な支援を受けられない方がいるなど、地域における課題が深刻化・顕在化してきています。

こうした課題へ対応していくため、令和3年度より新たに「重層的支援体制整備事業」が制度化され、行政や関係機関等が分野を超えて協働して解決にあたることや、社会福祉法人間の連携による制度外での支援等が求められています。

そこで、全国社会福祉協議会と全国社会福祉法人経営者協議会では、社会福祉法人が地域における支援のネットワークを広げながら、社会福祉法人としての役割を果たしていくため、担い手を養成する「地域生活課題の解決に向けたソーシャルワーク研修」を開発されました。

今回の連絡会では、この研修プログラムに基づき、社会福祉法人の職員が地域づくりのためのソーシャルワークの視点を身につけることを目的として開催します。

日 時 令和6年6月19日(水) 10:00~16:00

会 場 湯梨浜はごろも苑 はごろもホール (鳥取県東伯郡湯梨浜町上浅津407)

参加対象 えんくるり事業に携わる相談員・えんくるり事業参加法人職員等

定 員 50名程度

日程・内容 「地域生活課題の解決に向けたソーシャルワーク研修」(全国経営協・全社協開発)

【講義】 事前学習として以下の講義内容をオンデマンド動画にて視聴いただきます

視聴期間：令和6年6月5日(木)～6月18日(火)

時間	内容	講師
30分間	【講義①】「地域生活課題のとらえ方」	日本福祉大学社会福祉学部 教授 原田 正樹 氏
30分間	【講義②】「地域共生社会とはなにか」	
15分間	【講義③】「なぜソーシャルワークが求められるのか」	同志社大学社会学部 教授 空閑 浩人 氏
15分間	【講義④】「ソーシャルワークの基礎」	
15分間	【講義⑤】「ソーシャルワークの主要な機能」	

※講義(動画視聴)の受講について

申込みを受付け次第、本会よりテキストを送付するとともに、講義(動画視聴)にあたってのご案内を参加申込フォームに入力されたメールアドレスに送信いたしますので、必ず動画視聴期間内に視聴した上で、当日ご参加くださいますようお願いいたします。申込み後、動画視聴期間内までにテキスト等が届かない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【演習】 令和6年6月19日（水） 10:00～16:00

内容
事務局説明 「地域福祉の今後の展開・えんくるり事業の概要、運用について」
【演習①】「地域共生社会の理念と地域づくりを担う実践者への期待」
【演習②】「本人・家族の困りごとや生きづらさを理解する」
昼休憩
【演習③】「本人・家族を支えるネットワークづくり」
休憩
【演習④】「本人・家族を支える地域づくり」
【演習⑤】「研修のリフレクション」

参加申し込み

- (1) 参加費 無料
- (2) 申込方法 下記 URL もしくは QR コードにアクセスいただき、必要事項を御入力の上、送信ボタンをクリックしてください。
- <https://forms.gle/LF4yFqQCNgGvCr8N8>
- (3) 申込締切 令和6年6月4日（火）



申し込み・お問い合わせ先

〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5 県立福祉人材研修センター内
社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉担当：小椋・秋本
電話 0857-59-6332 FAX 0857-59-6340
メール chiiki@tottori-wel.or.jp